

夏には、愛知県陶磁美術館において「夏の埋蔵文化財展『弥生への旅 朝日遺跡』」を開催します。本センターが中心となって調査してきた東海地方最大の弥生時代のムラ・朝

夏には、愛知県陶磁美術館において「夏の埋蔵文化財展『弥生への旅 朝日遺跡』」を開催します。本センターが中心となって調査してきた東海地方最大の弥生時代のムラ・朝

今年も桜が咲く季節になり、新たな年度が始まります。本年度も愛知県埋蔵文化財センターでは、様々な事業を行ってまいります。まず発掘調査ですが、設楽ダムで行なわれる設楽ダム建設事業に伴う発掘調査をはじめ、下図のような調査を予定しております。これから発掘調査の成果や現地説明会の開催情報は、ホームページなどで紹介してまいりますのでご覧下さい。

はじめに

埋文桜ニュース

発行日：2016年4月2日
発行所：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

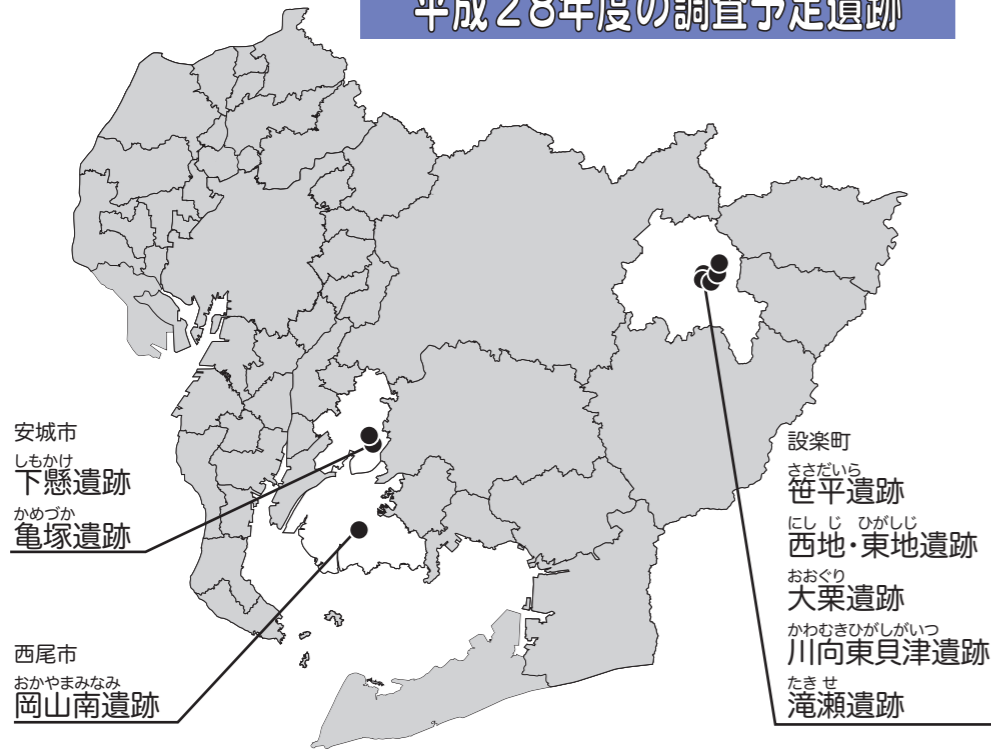
日遺跡を紹介するとともに、重要文化財に指定された遺物を多数展示します。またシンポジウムや講座、ワークショップなども予定しております。

秋には、センターの作業を皆様にご理解して頂くための「バックヤードツアーと考古学体験」や、家族で楽しく参加できる「家族で歴史を体験発掘！」を行います。また好評をいただきました「連続歴史講座」も開催します。本年度のテーマは「祈りと祭りの考古学」です。考古資料から古代の人々のマツリの姿を考えます。さらに愛知県内の考古学に関連する人たちが集まり、最新情報を交換するイベント【考古学セミナー「あいちの考古学2016」】を名古屋博物館で開催します。

当センターは本年度も積極的な情報発信に努めますので、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



平成28年度の調査予定遺跡



〒498-0017
愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24
電話：0567-67-4163
ファックス：0567-67-3054
ホームページ：http://www.maibun.com/
メールアドレス：doki@maibun.com

連続歴史講座 今年5回開催！
祈りと祭りの考古学
各時代の祈りと祭りについて5人の講師が解説。

2016考古学の祭典
考古学セミナー
名古屋博物館にて開催！
2016年11月26日(土) 27日(日)

平成28年度 発掘調査成果報告会
新設楽発見伝3
平成29年3月開催予定！

春の特別公開
国指定重要文化財

蓄える土器 黒いドキ & 赤いドキ



おんががわけいっほ
①遠賀川系壺
(弥生時代前期)

①は、遠賀川系の壺です。壺は弥生時代に特徴的な器形で、貯蔵のための容器です。遠賀川系土器は西日本に広く分布し、初期稲作文化の伝播の指標と考えられています。この土器が出土した貝殻山貝塚周辺は、朝日遺跡で最初に集落が営まれた地点で、尾張地域で最初に弥生文化が開花した場所の一つです。

③は弥生時代後期の尾張地域を特徴付ける赤彩土器です。ギリシャのクレタ島クノッソス宮殿跡出土の宮廷式になぞらえて「パレス・スタイル土器」とも呼ばれています。土器の地肌は白色で、ベンガラによる赤彩と独特なコントラストをみせています。赤彩のない口縁部内面と体部上半には、櫛状具による直線文・斜行線文・列点文などを組み合わせた文様帯が描かれています。

朝日遺跡の
選りすぐりの資料4点！



せきさいどき
③赤彩土器・壺
(弥生時代終末期)

②は、頸が細くすばまり、体部の下位が大きく膨らむのが特徴です。口縁から体部にかけて櫛描の文様があります。土器の表面は黒く仕上げられ、ベンガラが塗布されています。液体を貯蔵したのでしょうか？口縁部が打ち欠かれていることから、お墓などに供えられたものと思われる。



ほそくびつほ
②細頸壺 (弥生時代中期)



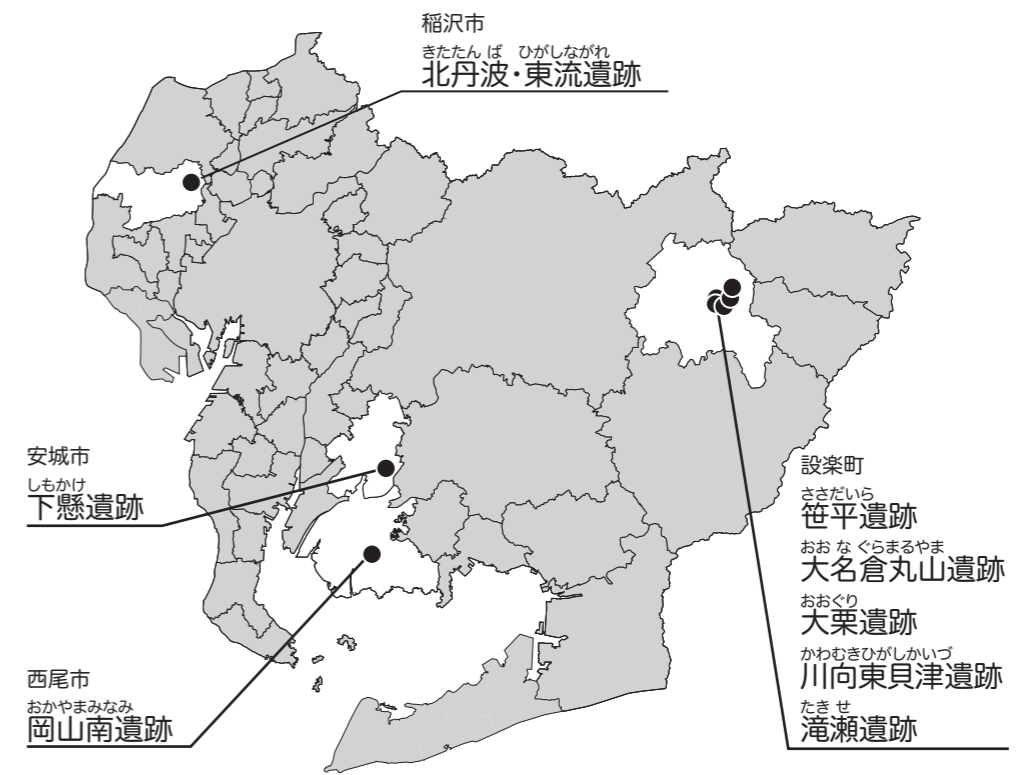
ちんせんもんけいどき
④沈線文系土器 (弥生時代中期)

④は頸部がすばまり、口縁が大きく開く壺です。口縁部と体部には縄文文化の伝統を引く深い沈線文が刻まれ、表面は黒く焼き上げられています。このような土器は、岩倉市大地遺跡出土の資料(県指定文化財)を標式とし、「大地式土器」と呼ばれてきました。尾張地域を中心に飛騨、北陸地方にも認められ、西の弥生文化と東日本の在来文化との接触によって生じた折衷的な形態の土器です。

平成28年度 イベント案内

4	2 (土) 17 (日)	春の埋蔵文化財展『やとみ新発見展』(しんはっけんでん)！2016』 & 春の特別公開 昨年度の発掘調査成果について、県内で一番早く展示解説を行います。また、国指定の重要文化財である朝日遺跡の遺物を特別公開します！ 4月2日(土)・3日(日)はキネクトゲームや火起しマスター、輪投げなどイベントを開催！	予約不要・参加費無料
5		夏の埋蔵文化財展『弥生への旅 朝日遺跡 -2000年前のキャラヴァンサライ-』 & あいち考古楽市 期間：平成28年7月2日(土)から8月28日(日) 会場：愛知県陶磁美術館 朝日遺跡の重要文化財を中心に、朝日遺跡を紹介する埋蔵文化財展です。	
6		朝日遺跡の重要文化財を中心に、朝日遺跡を紹介する埋蔵文化財展です。	
7	2 (土) 9 (土)	* ●講演会1・シンポジウム1 講演会：「朝日遺跡の盛衰と弥生時代」 設楽博巳 +シンポジウム 7月9日(土) 13:30-16:00 * ●講演会2・シンポジウム2 講演会：「狗奴国創世と古墳時代」 赤塚次郎 +シンポジウム 8月20日(土) 13:30-16:00 * ●連続歴史講座1「朝日遺跡」全6回 7/16(土)・7/23(土)・7/30(土)・8/6(土)・8/13(土)・8/27(土) 13:30-15:00 * ●連続歴史講座2「担当者が語る発掘現場30年」全2回 7/24(日)・8/7(日) 13:30-15:00 * ●展示解説 全3回 7/10(日)・7/18(月・祝)・8/21(日) 13:30-15:00 * ●ワークショップ 全6回 7/2(土)・7/3(日)・7/17(日)・7/31(日)・8/14(日)・8/28(日) 10:00-12:00 13:30-15:00	予約不要・参加費無料 予約不要・参加費無料 予約不要・参加費無料 予約不要・参加費無料
8	20 (土) 28 (日)	センター公開事業『バックヤードツアーと考古学体験』 ☆バックヤードツアーや考古学の体験イベントを通じて、当センターの事業を紹介します。 ○開催予定：9月から11月(毎月1回 平日開催) *詳しくはHPにておしらせします。	予約不要・参加費無料
9	24 (土)	連続歴史講座『祈りと祭りの考古学』全5回 ☆設楽地域などの最新の発掘調査成果を踏まえ、祈りと祭りに関する考古学的な情報について、5人の講師が解説。 会場：埋蔵文化財調査センター2階研修室 時間：午後13時～15時	予約不要・参加費無料
10	8 (土) 22 (土)	① 9月24日(土)：「縄文のいのり」 川添和暁 ② 10月8日(土)：「弥生の農耕祭祀」 永井宏幸 ③ 10月22日(土)：「古墳のまつり」 早野浩二 ④ 11月5日(土)：「古代のまじない」 池本正明 ⑤ 11月19日(土)：「戦国の呪術」 鈴木正貴	
11	5 (土) 19 (土) 26 (土) 27 (日)	秋の特別公開 ○開催時期：11月1日(火)から11月11日(金) ○開催時間：9:00-16:00 家族の絆作り事業『家族で歴史を体験発掘！』要予約 受付開始予定8月下旬 ☆遺跡の発掘体験を通じて、家族の絆を深めよう！ ○開催時期：10月上旬 ○体験場所：西三河地域を予定 == 詳細が決定次第HPにておしらせします。	予約不要・参加費無料 要予約 受付開始予定8月下旬 予約不要・参加費無料
12		2016年度『考古学セミナーあいちの考古学2016』予約不要・参加費無料 愛知県内と近隣の情報を手に入れることができるピックアップイベント！ 日時：11月26日(土)・27日(日) 会場：名古屋博物館 地階講堂(発表)・展示説明室(ポスターセッション) == 詳細が決定次第HPにておしらせします。	予約不要・参加費無料
1	1 上旬	東三河環状線関連発掘調査成果報告会 会場：豊橋市民センター(カリオンビル) 開催日：平成29年2月18日(土) 時間：未定 == 詳細が決定次第HPにておしらせします。	予約不要・参加費無料
2	2 18 (土)	設楽ダム関連発掘調査成果報告会『新設楽発見伝3』 平成28年度の設楽地区の発掘調査成果の報告会です。 == 詳細が決定次第HPにておしらせします。	予約不要・参加費無料
3	3 上旬		

平成27年度の調査遺跡の位置



平成27年度の発掘調査成果